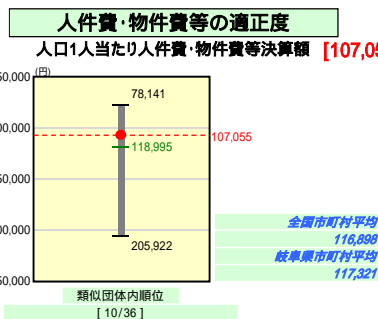
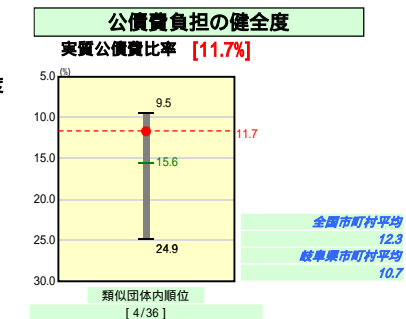
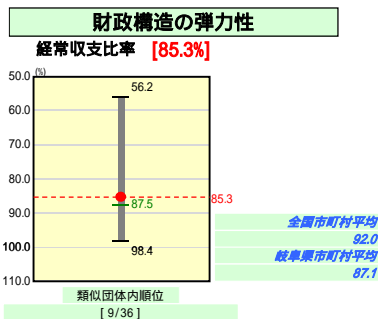
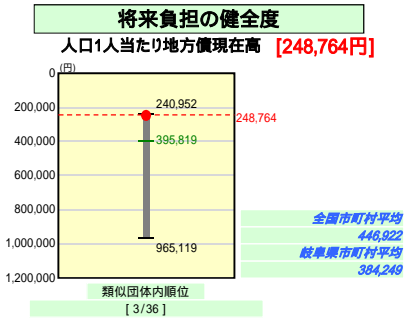
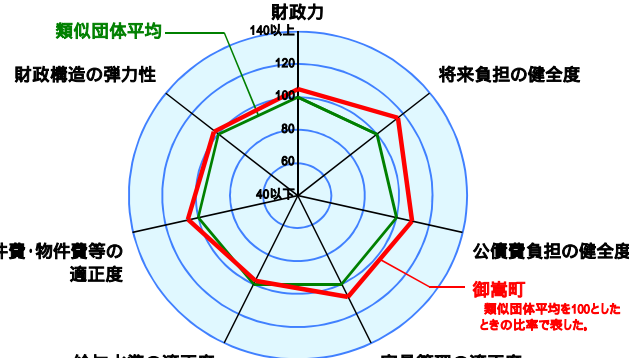
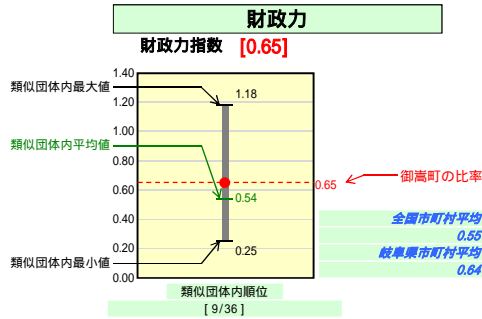


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

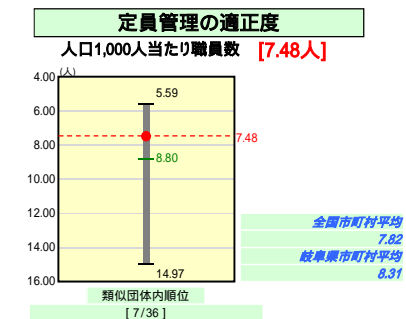
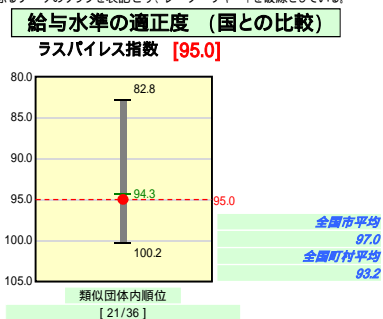
岐阜県 御嵩町

人口	19,239	人(H20.3.31現在)
面積	56.61	km ²
歳入総額	5,922,859	千円
歳出総額	5,730,536	千円



給与水準の適正度 (国との比較)

類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
ラスパイルズ指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



分析欄

全般:上図の七角形が類似団体平均より大きい、これは当町が類似団体に比べ健全財政であることを示している。

財政力指数:工業団地グリーンテックみたけへの優良企業の誘致が進み、税収は増加傾向である。このため、類似団体平均より高くなっている。また、全国市町村平均、県内市町村平均いずれの数値より高い水準である。今後も町税等の収納率向上を図り、財政基盤強化に努める。

経常収支比率:集中改革プランに基づき、職員数を減らしてきたことにより、人件費が削減されつつある。このため、類似団体平均より低い数値となっている。今後も引き続き、義務的経費の抑制に努め、この水準を維持していきたい。

人件費・物件費:類似団体平均より低くなっている。また、全国市町村平均、県内市町村平均いずれの数値よりも低くなっている。今後も引き続き、人件費、物件費の適正化に努め、この水準を維持していきたい。

ラスパイルズ指数:類似団体平均をやや上回っている。今後も引き続き、給与の適正化に努める。

人口1人当たり:類似団体と比較すると1人当たりの地方債残高が少なくなっている。地方債現在高 今後も引き続き、新規事業の選択を慎重に行い、新規地方債発行額の抑制に努め、この水準を維持していきたい。

実質公債費比率:類似団体平均より低くなっている。今後も引き続き、新規事業の選択を慎重に行い、新規地方債発行額の抑制に努めこの水準を維持するように努める。

人口千人当たり:類似団体平均値より約1.32人少ない7.48人となっている。また、全国及び県内市町村平均値の両数値をも下回っており、御嵩町集中改革プランの実施により、職員数の削減効果が大きく現れている。今後も引き続き、集中改革プランの実施を図り、この水準を維持していきたい。